

授業科目名	簿記論Ⅶ		科目コード	180		
開講クラス	総合ビジネス科	コース	会計実務コース	学 年	2 年	
担当教員	山下 貴光					
	実務経験教員 (<input checked="" type="radio"/> 有) ・ 無) 実務経験内容 企業(経理業務)勤務					
開講時期 1コマ90分	前期・ <input checked="" type="radio"/> 後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	32 コマ	
	必 須 ・ 選 択 ・ <input checked="" type="radio"/> 選 択 必 須			時 間 数	64 時間	
使 用 テキスト1	書 名	計算実務能力検定1級過去問題集				
	著 者					
	出版社	全国経理教育協会				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義 ・ <input checked="" type="radio"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()					
<授業の目的・目標> 損益の計算, 利息の計算, 年金の計算, 財務分析など, 個々の計算の仕組みを理解し正しい数値を求め計数センスを磨き, 全経計算実務検定1級取得をめざす。						
<授業の概要・授業方針> 15枚の入出金伝票を捲る技術を習得し, 数表を使った複利・年金の計算をマスターし営業職や事務職携わる上で, 必要なスキルを身に付ける。						
<成績基準・評価基準> 出席状況, 前期末試験, 計算実務1級取得や授業に取り組む姿勢などで総合評価する。						
<使用問題集・注意事項>						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>						

授業科目名	簿記論Ⅶ	
回	授 業 内 容	備 考
1	8桁精算表	
2	商品棚卸, 貯蔵品棚卸	
3	固定資産の減価償却	
4	定額法償却計算	
5	定率法償却計算	
6	生産高比例法計算	
7	有価証券の評価	
8	貸倒引当金の見積	
9	数表の見方, 使い方	
10	複利原価法	
11	利息計算期間が1年未満の場合の計算方法	
12	貸借期間に端数がある場合の計算	
13	端数金額に利息を付けない場合の計算	
14	複利終価法	
15	期末払年金終価計算	
16	期首払年金終価計算	
17	期末払年金現価	
18	期首払年金現価	
19	年賦金計算	
20	期末払定期積立金計算	
21	期首払定期積立金計算	
22	債権の利回り計算	
23	製造原価の計算	
24	総合原価計算	
25	仕掛品の評価	
26	剰余金等の配当の計算	
27	財務分析の計算① 流動比率	
28	財務分析の計算② 当座比率	
29	財務分析の計算③ 受取勘定回転率	
30	財務分析の計算④ 売上総利益率	
31	伝票計算①	
32	伝票計算②	